

第 28 回日環協・環境セミナー全国大会 in 広島

ビーエルテック（株）ランチョンセミナー

【新製品】流れ分析装置 CFA と ICP-MS とのコラボ！
希釈酸添加加熱分解前処理装置 AATM（アトム）のご紹介

日時

2021 年 10 月 8 日（金） 12:40～13:05

会場

ホテルグランピア広島

登壇者

熊澤 頼博 （ビーエルテック株式会社 東京 R&D センター センター長 兼 営業部次長）

◆酸添加、加熱分解から ICP-MS までを全自動で行う装置 AATM（アトム）

汚染土壌溶出液や、排水や河川水、飲料水中に含まれる微量金属を分析する際は、硝酸や塩酸等の酸を用いて加熱し溶解、又は有機物を分解してから、試料をろ過、メスアップ等煩雑な作業を行った後 ICP-OES や ICP-MS 等を用いて測定を行う。

一般的な前処理として、試料をビーカーなどに入れ、酸を添加して解放して加熱分解を行うため、空気雰囲気中からの垂鉛、アルミニウムやナトリウム等の汚染が頻繁に発生し、測定結果に影響を与える。また、有害な酸を用いて人の手を介して作業を行うため、酸性ガスや酸の飛沫による人体中への酸の暴露や、加熱による爆発事故等が発生することもある。そこで、酸分解前処理装置 AATM（アトム）を開発した。

AATM はサンプルの攪拌、希釈、硝酸等酸の添加、加熱加圧分解、放冷、沈殿物の分離、ICP-MS へのサンプルの導入、スタート信号の制御までの全てを一気通貫に行うことができる装置である。AATM を用いることで、酸分解前処理から測定までを全自動で行うことができるようになった。

参加費は無料です。お気軽にお立ち寄りください。

日本環境測定分析協会 の専用フォームより、お申し込みください。

※ 定員になり次第締め切らせていただきます。お早めにお申し込み下さい。